

大学別募集チーム数の調整について

1. 昨年の実績

- ・参加企業数 34社、38テーマ
- ・受入可能チーム数 233チーム
- ・応募チーム数 222チーム

2. 本年の状況

- ・参加企業数 34社 37テーマ
- ・受入可能チーム数 233チーム

3. 問題点

参加企業が昨年と同数のため、各企業の受入可能チーム数も昨年並みとなった。学生からの応募が昨年より多くなった場合、対応ができない可能性がある。

4. 対応方法

今年度の募集方法は2段階となるため、以下のとおりとする。

- (1) 第1次募集 従来どおり募集の上限枠は設けない。

→受入数を超えたテーマは企業が参加チームの選択する

※各大学はチーム数の削減に努めていただく（構成人数は6人まで）

- (2) 第2次募集 第1次募集で当選しなかったチームと企業の受入残数を見比べて、チーム数が多い場合は、参加大学に一律の割合で応募数を削減いただく。

5. 募集イメージ

<第1次募集>

- ・大学別に上限枠を設けずに募集

		A大	B大	C大	D大	E大	F大	G大	H大
受入可能チーム	100								
応募チーム	150	5	5	10	10	20	20	30	50
当選チーム	90	5	1	8	4	14	10	18	30
落選チーム	60	0	4	2	6	6	10	12	20

<第2次募集>

- ・受入残数は10チームしかないため、上限枠を設けて募集

		A大	B大	C大	D大	E大	F大	G大	H大
受入可能チーム	10								
落選チーム	60	0	4	2	6	6	10	12	20

- ・受入可能チーム数内に収めるために、各参加大学は応募数（前回落選チーム）を一律の割合で削減
 - 削減後の数字を上限枠として第2次募集を行う
- 大学側は、チーム内構成員の見直し等で対応し、参加希望が強くない学生には第2次募集を薦めない。

		A大	B大	C大	D大	E大	F大	G大	H大
募集数	10	0	1	0	1	1	2	2	3

6. 募集スケジュール（予定）

第1次募集 4月3日 ～ 5月12日 ⇒ 5月12日締切
 企業受入審査 5月13日～5月30日
 当落通知 5月31日
 第2次募集 6月1日～6月9日 ⇒ 6月9日締切
 学生割当調整 6月10日～6月14日
 当落通知 6月15日

※企業受入審査の状況によって、スケジュールが前後する可能性があります。

以 上